

学校教育目標

- 豊かな人間性を持ち、当事者意識を持って人生を切り拓く生徒の育成
スローガン: みんなでつくる みんなの頓中～輝け! シン・頓中color～

めざす生徒像

自主・敬愛・創造の精神をもったたくましい生徒

- 夢や希望に向かって、自ら進んで学び、行動する生徒 (自主)
- 思いやりを持ち、互いを認め合い、尊重し合う生徒 (敬愛)
- ふるさとを愛し、地域や社会に貢献する生徒 (創造)

1 研究主題

「ICTその先へ

～これからの時代に求められる資質能力を高めようとする生徒の育成～」

2 研究で目指す生徒像

「これからの時代に求められる資質能力」とは以下の3つの力と考えている。

- ①主体的に学び、情報を得る力(知識・技能)
 - ・各教科の学習を基盤とし、人生をより豊かにするための知識や技能をどれだけ得られるか
- ②未知の状況にも対応できる力(思考力・判断力・表現力)
 - ・学んで得た知識・技能をどのように使うか
- ③学びを生かし、人生を豊かにする力(学びに向かう力、人間性)
 - ・どのように社会と関わり、よりよい生活を送るか

上記の3つの力を、ICTを活用した学習活動を通して主体的に高めようとする事ができる生徒の育成を目指す。

3 主題設定の理由

(1) 社会の要請から

令和元年に文部科学省から「教育の情報化に関する手引き」が示され、Society5.0の社会を生き抜くための資質・能力の育成が求められた。さらにその資質・能力の育成のためには、ICTの環境整備と効果的な活用を通じた「教育の質の向上」を図ることが必要であるという提言がなされた。

GIGAスクール構想の実現において、AIやIoTなどの急速な技術の進展により社会が激しく変化し、多様な課題が生じている今日、各教科等の学びを基盤としつつ、さまざまな情報を活用しながらそれを統合し、課題の発見・解決や社会的な価値の創造に結び付けていく資質・能力の育成が求められている。

(2) 生徒の実態から

本校の生徒は素直で純朴である。全国や県の実態と比較しても、道徳性・社会性・生活習慣等に関する諸項目の多くにおいて、優位に高いポイントを示している。また、一人一台端末を使い始めて4年経過し、授業だけでなくあらゆる活動でICT機器を活用しており、個人のICT活用能力は県内でもトップクラスと言える。また昨年度からは「学びのSTEAM化」を意識した授業展開を構築すべく、授業者がICT端末を積極的に使い、生徒の学びがさらに深まるような授業改善を校内研究として進めている。

飯南町で育てたい資質・能力として、7つの力「主体性」「課題発見力」「計画力」「創造力」「巻き込む力」「実行力」「発信力」があげられているが、あらゆる行事において重点的に育てたい資質・能力を明確にし、それを基本に据えて指導に当たっている。生徒は1年間で伸ばしたい資質・能力を年度当初にそれぞれが決め、その力を伸ばすべく、さまざまな行事、総合的な学習の時間などに取り組んでいる。

前述した(1)、(2)のような状況から、本校が取り組むべき実践として以下の3つを考えた。

- ①ICT端末を積極的に活用し、生徒が主体的に学び、知識や技能を高められるような学習活動の場を設けること。
- ②ICT端末を積極的に活用し、「学びのSTEAM化」にふさわしい教育展開を構築し、生徒の思考力、判断力、表現力を高められるような学習活動の場を設けること。
- ③生徒自身の学びの様子を可視化し、さらに自身の力を高めていけるような学びの場あるいは振り返りの場を設けること。その際に、可能な限りICT端末を活用することを意識すること。

4 研究の目標

教科領域等の相互連携を意識した教育課程の中で、ICTを活用した授業づくりに取り組み、自ら学び、共に高まろうとする生徒を育てるための活動、支援のあり方を追究する。

5 研究仮説

ICTを活用して適切な学習課題を提供し、さまざまな情報を活用しながらそれを統合し、課題の発見・解決や社会的な価値の創造に結び付けていく資質・能力の育成に取り組むことができれば、生徒は自ら考え、学ぶ力を育み、夢や希望に向かうために必要な力を伸ばすであろう。

6 具体的な実践内容

- ①ICT端末を利用し、Workspace for educationなどを活用した授業や学習
 - (ア)タブレットやデジタル教科書等を活用した授業実践
 - (イ)Classroom、タブドリLive!を活用した教科の課題や教材の提供
 - (ウ)Meetを活用した外部機関との交流活動
 - (エ)Jamboard、Figjamなどを使用した協働学習
- ②ICT端末を利用し、学びのSTEAM化を意識した授業や活動
 - (ア)探究的な学習課題の提供
 - (イ)単元のまとめとしての創造的な表現活動(成果物や発表など)
 - (ウ)系統性を持たせた総合的な学習の時間の実践
- ③振り返りの内容を可視化し、生徒に還元する活動
 - (ア)教科学習における振り返りの実施

(イ)Formsを使用した単元評価(テスト)やアンケート調査、行事などの振り返りの実施

③ 校内研修

- (ア)教職経験6年目研修(養護教諭)
 - ・校内公開授業(授業研究及び協議)
- (イ)特別支援新任担任研修(川上)
 - ・訪問指導(研究授業及び協議)
- (ウ)研究委員会(月1回程度)
 - ・校内公開授業
 - ・ICT活用実践紹介

7 検証方法

- ・全国学力調査、県学力調査、町学力調査等の結果分析と評価・改善
- ・研究委員会での成果と改善策の協議
- ・授業の成果物や振り返りなどのデータの検証、及び達成したことや改善策の協議

8 研究組織

企画会

<職員会議>個別最適な学び・協働的な学びプロジェクトチーム

知識・技能の向上 プロジェクトチーム	学びに向かう力の向上 プロジェクトチーム	思考力・判断力・表現力の 向上 プロジェクトチーム	校務改善 プロジェクトチーム
-----------------------	-------------------------	---------------------------------	-------------------

9 今年度の研究計画

月	行事等	研究活動内容
4	着任式、始業式 入学式 交通安全教室 家庭訪問 避難訓練	○研究計画の立案 ○学習のてびき作成・配布 ○全体計画、年間指導計画等作成 ○ICTを活用した授業についての情報交換
5	授業公開日 PTA総会 中間テスト 遠足 雲飯奥ブロック大会	○定期テスト(単元)振り返りアンケート(フォーム)
6	雲飯奥陸上 町音楽祭 期末テスト	○ICTを活用した授業についての情報交換 ○定期テスト(単元)振り返りアンケート(フォーム)

7	校内弁論大会 大掃除 終業式 県総体 職場体験学習(2年)	○ICTを活用した授業についての情報交換 ○振り返りアンケート結果の考察
8	県吹奏楽コンクール 始業式 郡弁論大会	○ICTを活用した授業についての情報交換 ○振り返りアンケート結果の考察 ○全国学力調査結果の分析
9	体育祭 県英語弁論大会	○振り返りアンケート結果の考察・今後の方策の確認
10	中間テスト 文化祭	○定期テスト(単元)振り返りアンケート(フォーム) ○ICTを活用した授業についての情報交換
11	避難訓練 修学旅行(2年) 期末テスト 3年三者面談	○ICTを活用した授業についての情報交換 ○定期テスト(単元)振り返りアンケート(フォーム)
12	県学力調査 終業式 ふるさとシンポジウム	○振り返りアンケート結果の考察
1	始業式 飯南高校特別選抜試験 スキー教室	○ICTを活用した授業についての情報交換 ○振り返りアンケート結果の考察・今後の方策の確認
2	授業公開日 避難訓練 学年末テスト	○ICTを活用した授業についての情報交換 ○県学力調査結果の分析 ○定期テスト(単元)振り返りアンケート(フォーム)
3	予餞会 卒業式 修了式・離任式	○次年度への展望・計画 ○次年度の年間指導計画の作成依頼
<p>※その他...ICTに関する研修、情報モラルの研修、等 年間を通して、各教科で授業の振り返りを行う ※校内公開授業・・・6年目研修、特新担、ICT活用授業の公開(適宜)</p>		